

(社) 日本造園学会関東支部 第5回学生デザインワークショップ
「サマースタジオ 2009」参加者募集

今年度も(社)日本造園学会関東支部大会企画として、第5回学生デザインワークショップ「サマースタジオ 2009」を開催いたします。興味とやる気のある方は、奮ってご応募ください。
なお、ミーティング、講評会、発表会の聴講も歓迎いたします。

テーマ 『再編：緑のオープンスペース』

先ごろ誕生した合衆国新政権では、環境技術開発を推進して雇用の創出を図る、グリーン・ニューディール政策が提案され、環境をキーワードとした動向がグローバルに加速し始めている。建設行為についても、CASBEEやLEEDによる建物と周辺環境の性能評価において、植栽および緑地整備は重要な指標であり、その価値が再認識されつつある。しかし、人口減少、超高齢化社会を迎え、都市再編の議論が盛んに行われている一方で、郊外人口が減少し、都心部の高密度化に拍車がかかり、余地として拡大を続けるオープンスペースは、必ずしも生活環境を改善する緑地として歓迎されているわけではない。また、東京では、2016年東京オリンピック開催誘致の機運にのり、街路樹100万本計画に代表される環境整備計画が進行中だが、既存のストックを活かした効果的な緑量の確保、系統的な空間整備については、議論の余地が残されている。こうした背景を踏まえ、将来に向けた緑のオープンスペースの機能と基盤整備について再考し、新たなアイデアを加えて、ランドスケープデザインの視点から提案を行う。

■概要

1. 目的：空間形成におけるデザインの役割を重視し、そのプロセスにおいて、他大学の学生と議論を深め、自主的に考え学ぶ機会を設ける。これにより、将来を担う幅広い視野を持った人材育成の一助とする。
2. ワーキング：調査・計画・設計のプロセスを経て、図面、パネル、模型等の製作を行う。
3. 対象地：参加学生のレポートからグループテーマと対象地を選定する。
4. 運営：1) チーム編成：5～8人/チーム、5チーム程度を編成。
*当初の編成は学年、興味の対象を勘案してチューターと事務局により行います。
*過去参加大学／関東学院大学、慶応義塾大学、昭和女子大学、多摩美術大学、千葉大学、東京農業大学、東京理科大学、日本大学、明治大学ほか
2) チューター制度：若手実務者による指導、助言を行う。
3) ゲストプレゼン：経験豊富な実務者による、課題の取組みに関するレクチャー（予定）
4) ミーティングおよび作業場所：東京農業大学および各大学研究室
5. スケジュール：
07.18（土）第1回ミーティング（概要説明、スケジュール調整）
08.08（土）第2回ミーティング（コンセプト、プランを発表）
08.22（土）第3回ミーティング（修正プランの発表）
08.29（土）講評会（プレゼンテーションおよび講評）
10.10（土）関東支部大会発表@明治大学駿河台校舎



ミーティング、URにて意見交換会
(サマースタジオ 2007)

■応募方法

1. 資格：学校、学部、学年は問わない。原則としてグループワーク、ミーティング、講評会、関東支部大会へは参加のこと。
2. レポート：下記必要事項をメールにて担当事務局宛にお送り下さい。
 - 1) 学校、学部、学年、氏名、メールアドレス（PC用が望ましい）
 - 2) 以下に対する意見レポートを添付。（各600字程度）
 - a. テーマに沿った課題対象地の提案と問題意識
 - b. サマースタジオへの参加動機
3. 締切：**2009.07.06（月）必着**

■問合せ、提出先

担当事務局：〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-17-11 小山ビル 3F

(株) LPD 内 高橋靖一郎 (関東支部幹事企画担当)

TEL：03-5304-1904 FAX：03-5304-1905 E-mail：ss2009_kbjila@yahoo.co.jp

■サマースタジオ 2008 の成果【テーマ：「空地」のデザイン】

